

# 2024年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社ランドビジネス

上場取引所

東

コード番号 8944 U

URL https://www.lbca.co.jp/

2024年2月14日

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 森作 哲朗

問合せ先責任者 (役職名) I 四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当兼管理部部長

(氏名) 柴田 享

TEL 03-3595-1371

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績(2023年10月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	1,212	6.2	204		308		279	
2023年9月期第1四半期	1,141	1.1	6	95.0	108		436	

(注)包括利益 2024年9月期第1四半期 271百万円 (%) 2023年9月期第1四半期 407百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	14.08	
2023年9月期第1四半期	22.01	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	53,077	18,871	35.6
2023年9月期	53,877	18,718	34.7

(参考)自己資本 2024年9月期第1四半期 18,871百万円 2023年9月期 18,718百万円

# 2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	期末	合計					
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭				
2023年9月期		0.00		6.00	6.00				
2024年9月期									
2024年9月期(予想)		0.00		6.00	6.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

# 3. 2024年 9月期の連結業績予想(2023年10月 1日~2024年 9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

		(+×iiftikiti (x /xiit(x /xiit)							
	売上	高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,957	166.3	109		512		154	55.9	7.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2024年2月13日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2024年9月期1Q	26,780,800 株	2023年9月期	26,780,800 株
2024年9月期1Q	6,934,685 株	2023年9月期	6,934,685 株
2024年9月期1Q	19,846,115 株	2023年9月期1Q	19,846,115 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想には、本資料発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づ〈予測が含まれています。今後の経済情勢・市場の変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1)四半期連結貸借対照表	
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	····· 7
(継続企業の前提に関する注記)	······ 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	····· 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	······ 7
(セグメント情報)	······ 7
(収益認識関係)	9

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年10月1日~2023年12月31日)における我が国経済は、経済社会活動の正常化が進み景気の緩やかな回復基調が続いたものの、物価上昇や為替市場における円安傾向による影響など依然として先行き不透明な状況が続いております。

不動産業界のオフィスビル・レジデンス賃貸市場においては、働き方改革やリモートワークの普及によるニーズの変化が見受けられ、一部では賃料上昇の兆しがありながらも市況の改善は緩やかな状況となっております。今後の動向及び影響を注視する必要があります。

このような事業環境下において、当社グループはマーケットの動向を見極め、的確なリーシング戦略により、賃貸オフィスビル・レジデンスの稼働率維持と賃料のアップサイドを目指し、安定収益を確保しながら、保有物件のリビルド工事などを順次実施し、資産価値の向上・収益力の強化に取り組みました。

外食事業におきましては、高品質・高付加価値の商品・サービスを提供すべく、出店候補地の特性に合わせた業態の開発および店舗の設計を進めております。また既存店におけるメニューおよびサービスの改良を継続的に実施しました。

服飾事業におきましては、婦人服の企画・製造・販売を行う「株式会社フランドル」の株式を取得し連結子会社化しました。販売網の拡充とともに、既存の紳士服事業と併せて商品の企画・製造から販売までの一貫体制の強化を進めて参ります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,212百万円(対前年同期比6.2%増)、営業損失は204百万円(前年同期は営業利益6百万円)、経常損失は308百万円(前年同期は経常損失108百万円))となったものの、のれんの減損損失1,409百万円を計上した一方で固定資産売却益3,066百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は279百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失436百万円)となりました。セグメント別の業績の概況は、以下のとおりであります。

なお、前連結会計年度より、服飾事業の重要性が高くなったため、従来の不動産関連事業及び外食事業の2事業に加え、服飾事業を新たに報告セグメントとしております。前第1四半期連結累計期間との比較については、新しいセグメント区分に基づき記載しております。

#### イ. 不動産関連事業

売上高は1,027百万円(対前年同期比6.9%減)、セグメント利益325百万円(前年同期比5.0%減)となりました。

#### 口. 外食事業

売上高は25百万円(対前年同期比1.6%減)、セグメント損失172百万円(前年同期はセグメント損失90百万円) となりました。

### ハ. 服飾事業

売上高は113百万円 (対前年同期比884.9%増)、セグメント損失132百万円 (前年同期はセグメント損失8百万円)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末におきましては、総資産は前連結会計年度末より799百万円減少し、53,077百万円となりました。これは主に、商品及び製品が809百万円、流動資産「その他」が558百万円、のれんが943百万円増加した一方で、現金及び預金が1,619百万円、建物及び構築物(純額)が852百万円、土地が1,463百万円減少したことによります。

総負債は、前連結会計年度末より952百万円減少し、34,206百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が963百万円、未払法人税等が830百万円増加した一方で、流動負債「その他」が592百万円、社債(1年内償還予定を含む)が832百万円、長期借入金(1年内返済予定を含む)が1,290百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末より152百万円増加し、18,871百万円となりました。これは主に、配当金の支払119百万円があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益279百万円を計上したことにより利益剰余金が160百万円増加したことによります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月13日に公表した2024年9月期連結業績予想を修正いたしました。詳細については、本日(2024年2月13日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10, 712, 101	9, 093, 072
受取手形及び売掛金	76, 788	131, 258
営業未収入金	29, 987	28, 261
商品及び製品	227, 623	1, 037, 486
販売用不動産	6, 460, 394	6, 440, 847
未成工事支出金	7, 667	5, 739
仕掛品	8, 473	69, 915
原材料及び貯蔵品	254, 142	279, 184
その他	236, 536	794, 752
貸倒引当金	△427	△427
流動資産合計	18, 013, 289	17, 880, 092
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11, 881, 851	11, 029, 439
土地	20, 299, 600	18, 835, 628
その他(純額)	983, 767	1, 187, 848
有形固定資産合計	33, 165, 219	31, 052, 916
無形固定資産		
のれん	323, 726	1, 266, 791
その他	1, 486, 137	1, 503, 607
無形固定資産合計	1, 809, 864	2, 770, 399
投資その他の資産	888, 787	1, 374, 226
固定資産合計	35, 863, 871	35, 197, 541
資産合計	53, 877, 160	53, 077, 633

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23, 965	987, 928
営業未払金	38, 371	42, 190
短期借入金	600,000	600, 000
1年内償還予定の社債	983, 000	942, 200
1年内返済予定の長期借入金	2, 368, 661	2, 499, 820
未払法人税等	222, 235	1, 052, 856
引当金	15, 808	71, 902
その他	2, 004, 121	1, 411, 280
流動負債合計	6, 256, 164	7, 608, 179
固定負債		
社債	3, 635, 000	2, 843, 000
長期借入金	22, 210, 153	20, 788, 417
引当金	222, 606	225, 870
退職給付に係る負債	122, 215	124, 673
その他	2, 712, 311	2, 616, 061
固定負債合計	28, 902, 288	26, 598, 023
負債合計	35, 158, 452	34, 206, 202
<b>屯資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4, 969, 192	4, 969, 192
資本剰余金	5, 099, 179	5, 099, 179
利益剰余金	11, 119, 887	11, 280, 211
自己株式	$\triangle 2, 428, 306$	$\triangle 2, 428, 306$
株主資本合計	18, 759, 952	18, 920, 276
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△41, 244	△48, 845
その他の包括利益累計額合計	△41, 244	△48, 845
純資産合計	18, 718, 707	18, 871, 431
負債純資産合計	53, 877, 160	53, 077, 633

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(中匹・111)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1, 141, 943	1, 212, 204
売上原価	726, 757	820, 912
売上総利益	415, 186	391, 291
販売費及び一般管理費	408, 374	595, 575
営業利益又は営業損失(△)	6, 811	△204, 284
営業外収益		
受取利息	225	855
その他	287	273
営業外収益合計	513	1, 128
営業外費用		
支払利息	103, 276	85, 880
その他	12, 574	19, 743
営業外費用合計	115, 850	105, 623
経常損失 (△)	△108, 526	△308, 779
特別利益		
固定資産売却益	_	3, 066, 697
補助金収入	_	324
特別利益合計	_	3, 067, 021
特別損失		
減損損失	391, 348	1, 409, 583
固定資産除却損	3, 251	8, 296
店舗閉鎖損失	8, 510	_
借入金繰上返済精算金	_	32, 402
社債償還損		19, 639
特別損失合計	403, 109	1, 469, 923
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△511, 636	1, 288, 319
法人税等	△74, 907	1, 008, 918
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△436, 728	279, 400
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△436, 728	279, 400

# (四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(十四・1117
	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△436, 728	279, 400
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	29, 318	△7, 600
その他の包括利益合計	29, 318	△7, 600
四半期包括利益	△407, 410	271, 799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△407, 410	271, 799

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

#### (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

#### 連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、株式会社フランドルの株式を取得したことにより、同社及び同社の子会社2社を連結の範囲に含めております。なお、2023年12月31日をみなし取得日としており、貸借対照表のみを連結しております。

# (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

#### (セグメント情報)

- I 前第1四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2022年12月31日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント			その他	<b>∧</b> ≑ [.	調整額	四半期連結
	不動産 関連事業	外食事業	服飾事業	計	(注) 1	合計	(注) 2	損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	1, 104, 501	25, 871	11, 570	1, 141, 943	_	1, 141, 943	_	1, 141, 943
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	-	-	_	-	_		_
<b>1</b>	1, 104, 501	25, 871	11, 570	1, 141, 943	_	1, 141, 943	_	1, 141, 943
セグメント利益又は 損失(△)	342, 444	△90, 100	△8, 772	243, 570	_	243, 570	△236, 759	6, 811

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであります。
  - 2. セグメント利益又は損失の調整額△236,759千円は全社費用であります。その主なものは当社の総務、人事、 経理等の管理部門に係る費用であります。
  - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
    - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

外食事業において収益性の低下により、所有している固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減 損損失を特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間において391,348千円であります。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2023年10月1日 至2023年12月31日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計		四半期連結
	不動産関 連事業	外食事業	服飾事業	計	(注) 1		(注) 2	損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	1, 027, 749	25, 446	113, 953	1, 167, 149	45, 054	1, 212, 204	_	1, 212, 204
セグメント間の内部 売上高又は振替高	900	_	_	900	_	900	△900	_
<b>1</b>	1, 028, 649	25, 446	113, 953	1, 168, 049	45, 054	1, 213, 104	△900	1, 212, 204
セグメント利益又は 損失(△)	325, 171	△172, 666	△132, 316	20, 189	9, 665	29, 854	△234, 138	△204, 284

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであります。
  - 2. セグメント利益又は損失の調整額△234,138千円は全社費用であります。その主なものは当社の総務、人事、 経理等の管理部門に係る費用であります。
  - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
    - 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来「その他」に含めていた服飾事業の重要性が高くなったため、前連結会計年度より従来の不動産関連 事業及び外食事業の2事業に加え、服飾事業を新たに報告セグメントとしております。これに伴い、前第1 四半期連結累計期間のセグメント情報についても新しいセグメント区分により作成したものを記載しており ます。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 (のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結累計期間において株式会社フランドルの全株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、服飾事業においてのれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては2,361,916千円であります。

また、服飾事業においてのれんの減損損失を計上したことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。当該事象によるのれんの減少額は、当第 1 四半期連結累計期間においては1,409,583千円であります。

なお、のれんの金額は当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定 的に算定された金額であります。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項「(セグメント情報)」に記載のとおりであります。

また、収益分解区分の「その他」に含めていた「商品及び製品」の重要性が高くなったため、当第1四半期連結 累計期間より、同区分の金額を表示しております。

上記に伴い、前第1四半期連結累計期間の顧客との契約から生じる収益を分解した情報についても変更後の区分 方法により作成したものを記載しております。

前第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日至 2022年12月31日)

(単位:千円)

		報告セク	2014			
	不動産 関連事業	外食事業	服飾事業	計	その他 (注) 1	合計
ビル管理事業	53, 901	_	-	53, 901	_	53, 901
商品及び製品	_	_	11, 570	11, 570	_	11, 570
その他	17, 907	25, 871	_	43, 778	_	43, 778
顧客との契約から生じる収益	71, 809	25, 871	11, 570	109, 251	۱	109, 251
その他の収益(注) 2	1, 032, 692	1	1	1, 032, 692	۱	1, 032, 692
外部顧客への売上高	1, 104, 501	25, 871	11, 570	1, 141, 943	_	1, 141, 943

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであります。
  - 2. 「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日至 2023年12月31日)

		報告セク	7. 11h			
	不動産 関連事業	外食事業	服飾事業	計	その他 (注) 1	合計
ビル管理事業	51, 009	_	_	51, 009	_	51, 009
商品及び製品	_	_	113, 053	113, 053	45, 054	158, 108
その他	18, 924	25, 446	_	44, 370	_	44, 370
顧客との契約から生じる収益	69, 933	25, 446	113, 053	208, 433	45, 054	253, 488
その他の収益(注) 2	958, 715			958, 715		958, 715
外部顧客への売上高	1, 028, 649	25, 446	113, 053	1, 167, 149	45, 054	1, 212, 204

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであります。
  - 2. 「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。